

(情報公開内容)

研究に関するお知らせ

【研究課題名】

本院小児歯科における舌小帯短縮症児の実態調査

【研究代表者】

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院発達系歯科センター小児歯科 講師 佐藤 秀夫

【対 象】

平成 21 年 1 月～平成 26 年 12 月の期間に舌小帯短縮症と診断され鹿児島大学医学部歯学部附属病院発達系歯科センター小児歯科にて診療を受けた方を対象としています。

【研究機関名】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児歯科学分野
鹿児島大学医学部・歯学部附属病院発達系歯科センター小児歯科

【目 的】

舌小帯短縮症は、嚥下（えんげ）障害、構音障害、不正咬合を引き起こす原因と考えられ、その治療方法は、舌小帯の切開および舌の筋機能訓練があります。本研究では、鹿児島大学病院小児歯科にて舌小帯短縮症の治療を受けた患者の実態、治療方法、治療予後等を調査し、舌小帯短縮症の治療方法の確立を目的とします。

【方 法】

調査対象は平成 21 年 1 月から平成 26 年 12 月までの 6 年間に舌小帯短縮症を主訴に本院小児歯科を受診した患児 77 名です。資料は診療録を用います。調査内容は受診時における受診動機、年齢、性別、既往歴、家族歴、舌小帯切開術の有無、切開術式、治療に対する患者の協力度、切開術に対する保護者の理解、切開時年齢、筋機能訓練の有無および方法、言語聴覚士による構音訓練の有無です。

【意 義】

舌小帯短縮症の過去の治療実態を調査し、その治療予後することで、将来的な治療方法の確立に寄与します。

【個人情報の扱い】

調査結果の発表や出版に際しては個人が特定されるような情報は掲載しません。得られた資料は研究課題名以外の研究には使用しません。個人情報は鍵のかかる保管庫で管理し、研究終了後に破棄します。

【拒否の機会について】

本研究の対象となることを拒否したい場合には、遠慮なく問い合わせ先にご連絡ください。

【問い合わせ先】

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院
発達系歯科センター 小児歯科
講師 佐藤 秀夫（サトウ ヒデオ）

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35 番 1 号
Tel.099-275-6262 FAX099-275-6268